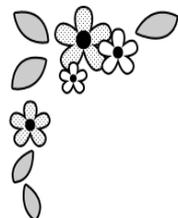




# 池田めぐみ 応援団 & といで生活者ネットワーク



通信No. 1



去る1月29日の取手市議会議員選挙で「池田めぐみ」が

1,301票を得票し当選しましたことをご報告いたします。

今回は投票率が48.60%と低かったことは大変残念でなりません。

しかし多くの方が、私たちの活動に共感してくださいました。

今後は代理人として「池田めぐみ」が活躍できるよう、共に活動してまいります。

市議会議員一般選挙後 初めての議会となる

平成24年第1回市議会臨時会が、

2月15日～16日まで開催されました。

(裏面参照)

## 一緒に議会を傍聴しましょう!

定例会は、

**2012年3月2日(金)～**

**3月23日(金) 閉会予定**

取手市議会の本会議、委員会、及び全員協議会は、

秘密会の場合を除き、いつでも傍聴できます。

インターネットでの中継も行われており、過去の映像も視聴できます。

## 選挙(2012年1月)活動報告(仮)

収支報告	収入	1,290,592円
	借入金	673,731円
	カンパ	616,861円
	支出	1,290,592円

### ボランティアの状況

ボランティア総のべ人数：約280名

選挙カー関連：32名

ポスター掲示：28名

公選ハガキ宛名書き：80名

事務所番：20名

食事当番：20名

他：約100名

## ボランティアの感想

2人1組でのポスター貼り。

生憎の小雨に、濡れたボードの表面をタオルで拭い、ぬかるみを気遣い、指定番号や傾きに注意力を集中し、他候補のポスター貼りメンバーには(心中、絶対負けないぞ…と思いつつ)愛想振り撒き忘れずに…必勝!必勝!願いつつ、2時間余りのお手伝いでした。

立て看板、選挙ポスター、チラシ、公選はがき等、選挙の道具を運営委員の話し合いや、思いのやりとりを重ねて、試行錯誤しながら一つ一つ作り上げていきました。

遠回りとも思えるようなとても時間のかかる作業でしたが、皆の思いのこもった納得いく物が次々と出来上がり、ためていたバネが弾けるように、私達の代理人候補者を外に向けて知ってもらう活動が本格的に始まりました。

選挙運動なんて初めて!の、友人・知人・仲間たちの素人集団でした。地図も読めない先天性迷子症ですが選挙カーを運転し、これじゃカラスかもとウグイスも!仕事の合間をぬって駆けつけてくれた人、子供連れで手伝ってくれた人、ご夫婦で来てくれた人、代理人運動はネットワーク運動、事務所はいつも賑やか。このネットワークをこれからも大事にしていきたい!



## ご挨拶

「市民参加のまちづくり」を訴え、今回初当選いたしました池田めぐみです。

選挙活動をしながら、色々な方と話をする機会を得ました。本当に、人それぞれに思う事が違いそれぞれが住みやすいまちを望んでいます。しかしながら現在、取手市の財政を考えると優先順位を考えながら、私達の住みたいまちを創っていかねばなりません。そしてこの時、優先

順位をきめるのは、主役である市民です。代理人が集めた資料・寄せられた多くの情報をもとに、皆さんと知恵を出し合い、討論し、「市民参加のまちづくり」を目指します。

取手の議会は、近隣の中では比較的オープンで、新人議員にも活躍の場を与えてくれる議会です。議会によっては、与えられた一般質問の時間が新人は少ないという所もあるようです。せっかく与えられた活躍の場を活かせるよう、努力して参りますので、よろしくお願いいたします。

### 市議会議員一般選挙後 初めての、そして議会基本条例施行後 初めての議会となる 平成 24 年第 1 回市議会臨時会が、2 月 15 日～16 日まで開催されました。

○市議会議長・副議長選挙 ・議長…倉持光男氏 ・副議長…齋藤久代氏

○総務文教常任委員会、福祉厚生常任委員会、建設経済常任委員会、議会運営委員会の各委員選出  
「池田めぐみ」は**福祉厚生常任委員会**に決まりました。

○一部事務組合等の議会議員の選挙

常総地方広域市町村圏事務組合議会議員、茨城県南水道企業団議会議員、・龍ヶ崎地方衛生組合議会議員、  
取手地方広域下水道組合議員、茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員

○市長提出議案 ・23 年度補正予算案について ……全員賛成で可決

[内容]名誉市民章の作成経費(取手市名誉市民に、木内 幸男(きうち ゆきお)氏(80)＝本郷在住を選定)

○取手市監査委員(議員選出枠 1 名)の選任に関する同意案

→当日の採決で入江洋一議員が選任されましたが、地方自治法に定められた「採決の際は当該議員を除斥」して行わなければならないところを議場から退席させずに採決を行ってしまったため、3 月定例議会にて再び再議することになってしまいました。

○取手駅西口C街区の公有地売却の検査に関する動議 ……「池田めぐみ」は同議案に賛成しましたが、採決の結果否決。

→市が進めている取手駅西口再開発・ウェルネスタウン構想のひとつで、新聞等でも報道されていますが、「取手メディカルセンター(仮称)」建設予定地の公有地売却に関して不審な点があり、先の議会で審議中にも関わらず、手続きをすすめ、議会、市民に報告もなかったなど、明確な説明が今もなおありません。

市の活性化にはまちづくり計画を進めていくこと、駅の西口再開発は重要であることは間違いありません。健康や環境に配慮したまちづくり事業という視点は、共感もできます。でも、その実施(お金の使い方や優先度、情報公開等)に関しても、市民が納得のいくカタチで進めるべきです。

ましてこの時期です。市のお金や財産(市民みんなのもので)を、疑惑を報じられるようなやり方で、市民に説明もなく推し進めることには、疑問を感じ、きちんとした調査と報告を求めて、動議に賛成しました。

問い合わせ： 090-9366-8712(とりで生活者ネットワーク事務局)

ホームページ <http://www016.upp.so-net.ne.jp/toride-s-net/index.html>